今月の花

ドクダミ
（玄関アプローチ・園庭）

さくら新聞

～笑顔de共育て～

令和３年６月１日発行
石神井町さくら保育園
〒177-0041
練馬区石神井町７－25－45
TEL　3997-0070
FAX　3997-0972

月の主題
梅雨期を元気に過ごそう
今月の保育のねらい
健康に配慮し梅雨期を快適に過ごす

育児講座のお知らせ

日　時：７月３日(土)10：00～11：00　＊ZOOMによるオンライン開催

テーマ：『絵本にたたむ親子の時間』

講　師：松井 るり子氏

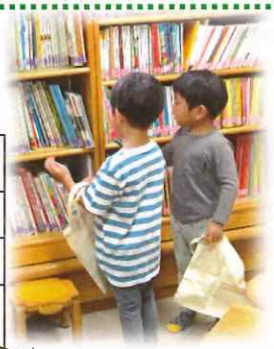
子どもと一つ屋根の下で暮らせるのはいつまででしょう。仮に高３の３月とすると、３歳では同居時間の６分の１、６歳では３分の１が過ぎたことになります。離れてなお両者を支えてくれるのは、一緒にいた間の、何ということもない普通のひとこまではないでしょうか。小さかった子どもと読んだ絵本を開くと、そのころに楽しかったいろんなことが、ページの間からこぼれ出てくるような気がします。あなたとお子さんの大事な時間を、押し花のように、絵本の中にたたみこんでいきませんか？（松井氏より）

プロフィール　1957年岐阜市生まれ。お茶の水女子大学家政学部児童学科で、本田和子（ますこ）先生に児童文化を学ぶ。出版社勤務を経て文筆業。各地で絵本を事例とした、子どもの話をしている。著書に『七歳までは夢の中』（学陽書房）、『絵本でほどいてゆく不思議』（平凡社）。翻訳絵本にドリス・バーン絵『いえでをしたくなったので』（ほるぷ出版）、シャーロット・ヴォーク『かあさん、だいすき』（徳間書店）他がある。

絵本の貸出再開（幼児）

幼児クラスには別紙おたよりでお知らせしましたが、幼児各クラスでは感染対策を講じた上で５月末より保育中の絵本の貸出を再開しました。

乳児クラスは、保護者と一緒の貸出となるため、引き続き中止とさせていただきます。



さて、絵本貸出初日のことです。クラスの友だちと一緒に絵本を借りるのは初めての３歳児クラスのＭちゃんが、悩んだ末選んだ絵本を絵本袋に入れて大切に部屋に持ち帰りました。廊下のフックに絵本袋をかけて、部屋で遊びはじめてしばらくすると、部屋の扉を少しだけ開いて、フックにかけてある自分の絵本袋を優しくなでたのです。持ち帰ってから読んでもらえる幸せな時間を想像して、私も幸せな気持ちになりました。

6月 行事予定

日	曜日	内　容
9	水	身体計測（幼児）
10	木	身体計測（乳児）
15	火	避難訓練 情報伝達訓練
17	木	全園児歯科健診９：30～
23	水	０歳児健診
24	木	アートくらぶ（５歳児クラス）
29	火	石神井公園七夕まつり

※実習生のお知らせ
6／21～25　⇒東京教育専門学校
6／28～7／12　⇒貞静学園短期大学
PCR検査を受診した上で、実習に入ります

＊絵本貸出日（幼児クラスのみ）
３（木）、10（木）、17（木）、24（木）

＊緊急事態宣言の延長に伴い、おはなし会
アートくらぶ（4歳児クラス）、ニコニコフォト撮影日の日程は、調整しています。

『情報伝達訓練』の実施について

別紙おたよりもありますが、災害時を想定し、３種類の情報伝達訓練を実施します。『もしも』に備えて、ぜひ複数の方法により情報を確認してくださいますようお願いします。

6月15日(火)　12：00～24：00

①災害用伝言ダイヤル（１７１）
②災害用伝言版(web１７１)
③保育園連絡メール　➡　既読確認のために、本文中のURLのタップにも、ご協力ください。